

G04 時計

G04B 機械的駆動の時計または携帯時計；時計または携帯時計の機械的部分一般；太陽、月または星の位置を利用した時刻計（ばねまたは重力によって駆動される機構一般 F 0 3 G；電気機械時計または携帯電気機械時計 G 0 4 C；あらかじめ選定された時刻またはあらかじめ決められた時間間隔後に任意の装置を操作する附属手段または組込み手段をもつ電気機械時計 G 0 4 C 2 3 / 0 0；停止装置を持つ時計または携帯時計 G 0 4 F 7 / 0 8；動く部分のない電子時計に特に適合させた構造上の細部、またはハウジング G 0 4 G 1 7 / 0 0）

注

このサブクラスは機械駆動のカレンダー時計または時計仕掛けのカレンダーおよびこれらの時計またはカレンダーの機械的部分を包含する。

サブクラス内の索引

駆動機構..... 1/00
 巻上げ
 普通のもの；自動；結合されたもの..... 3/00；5/00；7/00
 管理；巻き上げ部材..... 9/00；11/00
 時計の運動機構
 脱進機；振動数安定装置；振動数設定；歯車仕掛け；これらを調節するもの..... 15/00；17/00；18/00；13/00；35/00
 時刻の表示..... 19/00，21/00，23/00，25/00
 時刻合せ..... 27/00
 枠組み；支持；キャリパー..... 29/00；31/00；33/00
 時計仕掛けの保護
 ケース；クリスタル，ガラス；他の保護手段..... 37/00；39/00；41/00，43/00
 普通でない時計..... 45/00，47/00，49/00
 このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項99/00

駆動機構

1/00 駆動機構
 1/02 ・ 駆動重錘をもつもの
 1/04 ・ ・ 時計仕掛けが駆動重錘の役をする機構
 1/06 ・ ・ 数個の重錘をもつもの
 1/08 ・ ・ 駆動重錘；鎖；鎖車；鎖車用軸
 1/10 ・ ゼンマイをもつもの
 1/12 ・ ・ 数個のゼンマイをもつもの
 1/14 ・ ・ ゼンマイ；ゼンマイ用そえ板（そえ板をもつゼンマイ G 0 4 B 1 / 1 8；合金 C 2 2 C；バネ一般 F 1 6 F）
 1/16 ・ ・ 香箱；軸；香箱軸（ゼンマイの取りはずしを容易にする装置 G 0 4 B 3 3 / 1 4）
 1/18 ・ ・ 香箱または軸とゼンマイ端を結合する構造

1/20 ・ ・ 香箱中に設置されまたは香箱に取り付けられたゼンマイの破断または巻き過ぎに対する保護装置（巻きかぎもしくは同種のものに結合しているもの G 0 4 B 3 / 0 6，G 0 4 B 3 / 1 0；自動巻き装置に結合しているもの G 0 4 B 5 / 2 4）
 1/22 ・ ・ ゼンマイ動力の変動の補正（ゼンマイの機械的な形状によるもの G 0 4 B 1 / 1 4）
 1/24 ・ ゼンマイと駆動重錘の両方をもつもの
 1/26 ・ 液体または気体により駆動されるもの；機械的に制御される子時計用の液体もしくは気体状のものによる駆動

巻上げ

3/00 手または機械による時計仕掛けの通常の巻上げ；数個のゼンマイもしくは駆動重錘を同時に巻き上げるもの
 3/02 ・ 着脱自在に取り付けられた巻きかぎまたは同様のもの
 3/04 ・ 固く取り付けられた巻きかぎ，ボタンまたはリュース（分割巻芯 G 0 4 B 3 7 / 0 6）
 3/06 ・ 巻き過ぎ防止手段をもつ巻きかぎまたは同種のもの（香箱内に配置されたまたは香箱に取り付けられた保護装置 G 0 4 B 1 / 2 0；自動巻き装置に結合しているもの G 0 4 B 5 / 2 4）
 3/08 ・ ケースの部分によるもの
 3/10 ・ ・ 巻き過ぎ防止保護手段（香箱内に配置されたもしくは香箱に取付けられたもの G 0 4 B 1 / 2 0；巻きかぎに結合しているもの G 0 4 B 3 / 0 6；自動巻き装置に結合しているもの G 0 4 B 5 / 2 4）
 3/12 ・ 機械的手段によるもの，例．空気モーター（電気的もしくは電気機械的手段をもつ巻上げ G 0 4 C）

5/00 自動巻上げ
 5/02 ・ 携帯時計の動きに因をなす自動巻きによるもの
 5/04 ・ ・ 動きが制限されている振動重錘によるもの
 5/06 ・ ・ ・ 一方向にのみ作動するもの
 5/08 ・ ・ ・ 両方向に作動するもの
 5/10 ・ ・ 動きが制限されることのない振動重錘によるもの
 5/12 ・ ・ ・ 一方向にのみ作動するもの
 5/14 ・ ・ ・ 両方向に作動するもの
 5/16 ・ ・ 重錘の構造
 5/18 ・ ・ 振動重錘の支持，懸垂，または案内装置

G 0 4 B

- 5/19 ・・・・振動重錘の回転中心における懸垂〔3〕
- 5/20 ・他の物体の動きによるもの、例．ハンドバックの開放によるもの、ケースの開放によるもの、戸の開放によるもの；風力による巻上げ
- 5/22 ・温度、気圧、または同様な効果および変化によるもの
- 5/24 ・巻き過ぎ防止保護手段（香箱内に配置されまたは香箱に取り付けられているもの G 0 4 B 1 / 2 0 ；巻きかぎまたは同種のものに結合しているもの G 0 4 B 3 / 0 6 ；ケースの部分に結合しているもの G 0 4 B 3 / 1 0 ）
- 7/00 **通常の巻上げと自動巻上げとが結合されたもの**
- 9/00 **巻き状態の管理、例．巻上げ量の指示**
- 9/02 ・巻き状態により制御される装置、例．巻き過ぎに対し保護する余裕をもつ装置（香箱内またはその上に装着された巻き過ぎ防止の保護手段 G 0 4 B 1 / 2 0 ；巻きかぎまたは同種のものに結合された保護手段 G 0 4 B 3 / 0 6 ；ケースの部分に結合されたもの G 0 4 B 3 / 1 0 ；自動巻き装置に結合されたもの G 0 4 B 5 / 2 4 ）
- 11/00 **爪装置；停止爪または巻上げ用クラッチ**
- 11/02 ・回転部分の動きを一方のみに許す装置〔3〕
- 11/04 ・・・・そのための爪の構造、例．ラチェットを作動させる揺動部材に固定された爪〔3〕
-
- 13/00 **歯車機構**
- 13/02 ・歯車；カナ；真；ホゾ（軸受け G 0 4 B 3 1 / 0 0 ）
- 15/00 **脱進機（電気機械的時計において振動を回転運動に変える電氣的または磁氣的な手段 G 0 4 C 5 / 0 0 ）**
- 15/02 ・調速機構に常時接触しているもの
- 15/04 ・・・・シリンダー脱進機
- 15/06 ・自由脱進機
- 15/08 ・・・・レバー脱進機
- 15/10 ・調速機構に一定の衝撃を与えるもの
- 15/12 ・調整（調整用工具 G 0 4 D 1 / 0 2 ）；レバーもしくは同種のものの振れ角を制限するもの
- 15/14 ・構成部品もしくは構造部分、例．レバーもしくはガンギ車の構造
- 17/00 **振動数安定化機構〔3〕**
- 17/02 ・重力により動く振動体、例．一平面内で振れる振子
- 17/04 ・バネ張力により動く振動体

- 17/06 ・・・・ひげゼンマイをもつ振動体、例．テンブ
- 17/08 ・・・・軸方向に伸び縮みするコイルバネをもつ振動体
- 17/10 ・・・・振れ薄板または振れ薄板と同じような動きをするバネをもつ振動体、例．水平面上を振動する重錘
- 17/20 ・振動数安定化機構の補償
- 17/22 ・・・・温度変化の影響に対するもの（温度変化に無関係な合金 C 2 2 C ）
- 17/24 ・・・・気圧変化の影響に対するもの
- 17/26 ・・・・衝撃変化の影響に対するもの
- 17/28 ・・・・重量の不均衡の影響に対するもの、例．ツールビヨン
- 17/30 ・回転式調速機、例．遠心調速機、羽根車式調速機（打鈴機構用 G 0 4 B 2 1 / 0 6 ）
- 17/32 ・構成部品または構造部分、例．ヒゲ玉、ヒゲ持ち
- 17/34 ・・・・ひげゼンマイをテンブへ固定するためのもの〔3〕
- 18/00 **振動数設定機構〔3〕**
- 18/02 ・調整装置；緩急針装置〔3〕
- 18/04 ・振子、テンブまたは類似のもの、例．ビートを起こすもの、のビートの調節〔3〕
- 18/06 ・・・・ヒゲ玉またはヒゲ持ちの設定によるもの〔3〕
- 18/08 ・構成部分または構造の細部〔3〕

時刻の指示

- 19/00 **視覚手段による時刻の指示（電球によるもの G 0 4 C 1 7 / 0 2 ；表示装置一般 G 0 9 ）**
- 19/02 ・輪列と指針間の歯車装置
- 19/04 ・指針；一つの印または同様のものをもつ円板
- 19/06 ・文字板（時計仕掛けのない時間刻み用 G 0 4 B 4 9 / 0 4 ）
- 19/08 ・・・・目盛の幾何学的配置
- 19/10 ・・・・目盛または文字板面の装飾的形状；文字板への目盛の取付け
- 19/12 ・・・・文字板または目盛用材料の選択
- 19/14 ・・・・時計の地板への文字板締付け
- 19/16 ・・・・可動文字板、例．1 から 1 2 と 1 3 から 2 4 へ交互に指示するもの
- 19/18 ・・・・ガラス、ガラス縁または胴上の目盛
- 19/20 ・数を附された帯、円筒、円板または板による指示
- 19/21 ・・・・円筒〔3〕
- 19/22 ・各地の標準時を指示するための装置；世界時計
- 19/23 ・・・・附加的な指針または附加的な指针对によるもの〔3〕

19/24	・日付け表示時計；時計仕掛けカレンダー		
19/243	・・日付け表示体の形状によって特徴づけられたもの〔3〕	25/02	・触覚によるもの；盲人用時計
19/247	・・・円板型〔3〕	25/04	・・皮膚への刺激装置をもつ時計
19/25	・・・・日付け表示体を手動で設定する装置〔3〕	25/06	・動作体によるもの，例．鳩時計，トランペット時計
19/253	・・・・駆動または解除機構〔3〕	27/00	時刻表示手段を設定する機械的な装置
19/257	・・・円筒型〔3〕	27/02	・巻上げ手段の利用によるもの
19/26	・潮汐用，月齢用または同種のもののための指示計をもつ時計	27/04	・・クラッチ車をもつもの
19/28	・決められた時刻を指示するための調節可能な指標または指針	27/06	・・ロッキングバーをもつもの
19/30	・文字板または指針の照明	27/08	・ケース部材の使用によるもの
19/32	・・発光性物質によるもの		
19/34	・光学的に投影された指針の位置		
21/00	聴覚手段による時刻の指示（あらかじめ選定された時刻についてのものG 0 4 B 2 3 / 0 0；電氣的聴覚手段によるものG 0 4 C 2 1 / 0 4；音響発生装置それ自体G 1 0）	<u>枠組み，支持，または時計仕掛け部材の相互配置，“キャリバー”と称呼されるもの</u>	
21/02	・6 0 分，3 0 分または1 5 分に発する定時の打鈴機構	29/00	枠組み
21/04	・・時計車；ラックまたは数取カム；数取カムもしくは同様の制御機構	29/02	・地板；受板；テンプ受け
21/06	・・打鈴機構の部品，例．ハンマーまたは羽根車式调速機	29/04	・連結または支持部材
21/08	・・音響体；笛；演奏機構（電氣的可聴発振器G 0 4 C 2 1 / 0 0）	31/00	軸受け；点懸垂または対向点懸垂；ピポット軸受け；軸受け用単部材（軸受け一般F 1 6 C）
21/10	・・定時の打鈴を解除または制止するもの，例．夜間休止用	31/004	・使用される材料によって特徴づけられたもの〔3〕
21/12	・・繰返し時計	31/008	・・宝石軸受（G 0 4 B 3 1 / 0 4 が優先）〔3〕
21/14	・・時計仕掛けによる打鈴機構の巻上げ；打鈴機構による時計仕掛けの巻上げ	31/012	・・金属軸受け〔3〕
23/00	あらかじめ選定された時刻に聴覚的信号を発生する装置（目覚し信号を電氣的に解除するものG 0 4 C 2 1 / 0 0；メトロノームG 0 4 F 5 / 0 2；音響発生装置それ自体G 1 0）	31/016	・・プラスチック軸受け〔3〕
23/02	・目覚し時計	31/02	・耐震軸受け
23/03	・・目覚し信号停止装置〔3〕	31/04	・・穴石と受石を有するもの〔3〕
23/04	・・あらかじめ選定された時刻の精粗設定機構をもつもの	31/06	・製造または組立てプロセス〔3〕
23/06	・・信号自動停止機構をもちいくつかの選定時刻に調節可能なもの	31/08	・潤滑〔3〕
23/08	・・再設定することなく連日作動するもの；2 4 時間毎に唯一度作動するもの	33/00	キャリバー
23/10	・・予鈴つき；反復信号つき；音量可変つき	33/02	・円形キャリバー
23/12	・・目覚付懐中時計または腕時計（皮膚への刺激により信号を伝えるものG 0 4 B 2 5 / 0 4）	33/04	・非円形キャリバー
25/00	他の手段または結合された手段により時刻を指示するもの（電氣的もしくは電気機械	33/06	・極めて薄い形状のもの
	的指示G 0 4 C）	33/08	・輪列が異なる面内に組み込まれるもの，例．相互に平行または傾斜したもの（G 0 4 B 3 3 / 1 0 が優先）
		33/10	・文字板中央に秒針をもつもの
		33/12	・極長時間作動用
		33/14	・ゼンマイまたは香箱が簡単に取外し得るキャリバー（ゼンマイG 0 4 B 1 / 1 4；香箱，軸G 0 4 B 1 / 1 6）
		33/16	・ゼンマイを破断した時破壊から時計仕掛けを保護する装置をもつもの
		35/00	輪列，例．軸のガタ，歯車の噛み合い深さ，を調節するもの
		<u>外部からの損傷に対する時計仕掛けの保護</u>	
		37/00	ケース
		37/02	・真空のケース；気体または液体を満たしたケース；湿気もしくはほこりを吸収しまたは固まらせる材料を封入したケース
		37/04	・ケース内への時計仕掛けの組込み；緩衝組込み

G 0 4 B

- 37/05 ・ ・ 懐中または腕時計の固定組込み [3]
- 37/06 ・ ケースを貫通して巻真の通路を設けたものの ; 分割巻真
- 37/08 ・ 穴部, 接目, 通路, すきまの密封
- 37/10 ・ ・ 巻真のもの
- 37/11 ・ ・ 懐中または腕時計の裏蓋についてのものの [3]
- 37/12 ・ 特殊目的用ケース, 例. 指輪つき時計, ボタンつき時計 (時計防護物または保護物 A 4 5 C 1 1 / 1 0, A 4 5 C 1 1 / 1 2 ; 化粧粉入れつき時計 A 4 5 D 3 3 / 3 0)
- 37/14 ・ ケースの一部としての範囲内での時計用懸垂装置, 支持体またはスタンド (腕時計バンドまたは腕時計バンド用取付手段 A 4 4 C 5 / 0 0)
- 37/16 ・ ・ ケースの腕輪への装着 [3]
- 37/18 ・ 懐中または腕時計のためのもの (G 0 4 B 3 7 / 0 2 ~ G 0 4 B 3 7 / 1 6 が優先) [3]
- 37/20 ・ ・ ちょうつがい式カバーまたはちょうつがい式裏蓋を有するもの [3]
- 37/22 ・ 懐中または腕時計ケース材料または製造プロセス [3]
- 39/00 携帯時計のガラス ; ガラスの締付けまたは密封 ; 置掛時計のガラス
- 39/02 ・ クリスタルまたはガラスの密封 [3]
- 41/00 運送中に使用するための振子, チャイムまたは類似のものを固定または保持する装置
- 43/00 外部的影響, 例. 磁界, に対する遮蔽または他の手段による時計仕掛けの保護

特別な特徴をもつ時計

- 45/00 指示手段またはケースが特殊な効果, 例. 美的効果, を発揮する時計 (文字板の装飾形状 G 0 4 B 1 9 / 1 0)
- 45/02 ・ 時計仕掛けの一部または全部が見える時計
- 45/04 ・ 駆動部の見えない時計, 例. 回転ガラス円板に取付けられた指針をもつもの
- 47/00 時計の作動または等時性を妨げることのない他の部品と結合された時計 (G 0 4 B 3 7 / 1 2 が優先 ; 時刻表示装置をもつ筆記具または製図具 B 4 3 K 2 9 / 0 8 7 ; 自動車用鏡と結合したもの B 6 0 R 1 / 1 2 ; カメラ, 映写機または写真焼付け用装置と結合したもの G 0 3 B 2 9 / 0 0)
- 47/02 ・ 鏡, 絵, 家具その他の家財道具の内部への装着
- 47/04 ・ 装身具または娯楽具に取り付けられたものの
- 47/06 ・ 測定器具に取り付けられたもの, 例. 歩度計, 気圧計, 温度計, ら針盤

49/00

太陽, 月または星の位置を利用する時計

49/02

・ 日時計

49/04

・ ・ 文字板の目盛または形状

99/00

このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項 [8]